

（ 奈良県庁屋上の緑化が完成、新しい観光スポット誕生 ）

奈良県は、「親しみのある、開かれた県庁」づくりの一環として、県庁の屋上広場を芝生や植栽で緑化、ウッドデッキなどを設置するリニューアルをし、7月1日から一般開放を始めた。

屋上は今までも開放されていたが、県は4月から屋上を閉鎖し整備をおこなっていた。

屋上（約1,400㎡）を周遊できるウッドデッキの回廊の周りには、原則として万葉集のなかでうたわれている植物（アセビ、カンツバキ、ガクアジサイ、ドウダンツツジ、ミツマタ）が植えられている。

休憩用のパーゴラ（日陰棚）は県材の杉、ベンチも同産の桧を使っている。また、特別開放日のみ夜景も楽しめるように、ソーラーライトや足元灯も整備してある。

初日の7月1日は、障がいのある人たちによる手作りクッキーやスイーツ、飲み物などの販売があったほか、「奈良のうまいもの」に選ばれた万葉弁当やさなぶり餅などが展示販売された。また、ランチタイムコンサートも開催され、来場者は屋上からの展望を楽しみながら、食事をしたり、コンサートを聴いていた。

通常の屋上一般開放時間は、県庁開庁日の8:30～17:30まで。以下の特別開放日にも開放される。

特 別 開 放 日	なら燈花会開催期間中	18:00～21:45
	奈良大文字送り火 (8月15日)	19:00～20:30 (事前申込要)
		20:30～21:00 (一般の人でも入場可)
	正倉院展及び東大寺お水取りの期間中の土・日・祝日	9:00～18:00
若草山焼き (1月第四土曜日)	17:00～19:30 (定員制)	

屋上からの眺めは、まさに絶景。周辺に高い建物がないため、東大寺大仏殿、若草山、興福寺の五重塔や、奈良市市街地など360度のパノラマが楽しめる。

奈良の新しい観光スポットとして、沢山の人の憩いの場となるものと期待される。（上田）



初日のランチタイムコンサート



屋上からの展望を楽しむ来場者たち

（写真提供：奈良県総務部）

問い合わせ先 奈良県総務部管財課管理係
TEL：0742-27-8406

これからの主な催し

〔主な行事〕

- 8月30日（土）13:30～20:30（予定）
- 31日（日）13:00～18:30（予定）

バサラ祭り

ライブ感覚あふれる市民参加型の夏祭り。各団体（踊り隊）がアイデアを凝らした衣装で踊る。

若者たちの熱気と情熱、古都の粋と賑わいが、先行き不透明な時代に活気と元気を与え

ている。

奈良会場：近鉄奈良駅周辺商店街

奈良公園会場：奈良県庁前・登大路園地

西大寺会場：近鉄大和西大寺駅南口周辺

（西大寺会場は8月31日のみ）

問い合わせ先：

NPO 法人バサラ衆・バサラ祭実行委員会

TEL：0742-27-6700